

やりの持ち込みについて

下記のとおり、検査に合格して持ち込みを許可されたやりは、「預かり証」を発行のうえ一括借り上げとなり、参加競技者で共有できるものとする。

※借り上げたやりが破損した場合について、主催者側は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。

1 検査時間

第2日目	男子混成やり投げ	8：30～9：15	
	男子やり投げ 予選	8：30～9：15	※1組2組とも
第3日目	女子やり投げ 予選	8：15～8：45	※1組2組とも
第4日目	女子混成やり投げ	7：45～8：15	

2 検査場所 招集所

3 手順

- ①事前に「やり検査申請書」を記入 ※申請書は大会HPでダウンロード又は招集所
- ②所定の時刻までに検査場所（招集所）に「やり検査申請書」とやりを持参する。
- ③検査に合格したやりについては、預かり証を受領する。
- ④各競技終了後、招集所にて預かり証と引き替えに返却する。

※ 決勝に進出した選手は、そのまま借り上げし、決勝終了後招集所横で返却する。

やりの持ち込みについて

<競技注意事項 10.>より抜粋

競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、やりは検定を受けて合格したものを使用できる。検定は招集所横で実施する。その際、「やり検査申請書」とやりを持参する。検査合格したやりは、「預かり証」を発行のうえ一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げたやりは、各競技終了後、競技役員が招集所横で返却する。